

博物館学課程の履修ガイド（新入生用）

1. 博物館学課程とは

博物館・美術館・資料館などで資料の管理・保存・研究、展覧会の企画・制作、教育普及活動などを行う専門職員である「学芸員」となるための資格（「学芸員資格」）を取得するための課程。本学では、美術工芸学部だけでなく、音楽学部の学生も履修可能である。

2. 履修方法（令和2年度・履修案内 p32、33を参照）

1年次からまたは4年次までの間に、博物館学芸課程の指定教育科目8科目（計16単位）、博物館実習（3単位）と関連教育科目（必修科目・選択科目）8科目（計16単位）を履修することが必要。博物館実習は、学外の博物館・美術館で行う実務実習で、3年次または4年次の夏休み期間中に実施。

*教職課程と併せて履修することも可能である。

3. 指定教育科目の履修

《1年次》

前期・水曜日6限の「博物館概論」、前期集中講義（3日間でを行う講義）（9月）の「生涯学習概論」をなるべく履修。特に、「博物館概論」は、1年次に履修することが望ましい。

《2年次、3年次》

「博物館資料論」（前期）、「博物館資料保存論」（後期）、「博物館経営論」（後期）、「博物館展示論」（後期）、「博物館情報・メディア論」（後期）、「博物館教育論」（集中講義、2月）を履修。

《3年次、4年次》

上記の指定教育科目が全て履修済みとなる年次（3年次または4年次）に「博物館実習」（通年）を履修。

4. 関連教育科目の履修

令和2年度・履修案内33頁の下の表に提示されている関連教育科目（必修科目・選択科目）を1年次から4年次で8科目（計16単位）を履修する。なお、関連教育科目は芸術に関する基本的な知識を習得する科目から構成されており、卒業単位として認定される（指定教育科目は卒業単位にはならない）。

《美術工芸学部》

必修科目4科目（8単位）すべてと選択科目15科目の中から4科目を選択し、卒業までに履修。

《音楽学部》

音楽学部は専攻によって必修科目が異なるため、履修案内p33頁の下の表の上段を参照して、自分の属する専攻の必修科目を全て履修し、併せて同表下段の選択科目15科目の中から、音楽表現専攻は4科目、琉球芸能専攻は5科目、音楽文化専攻は2科目を選択し、卒業までに履修。

5. 問い合わせ先

全学教育センター 博物館学課程担当教員 森 達也 E-mail:sendaye@yahoo.co.jp